

語る・伝える：次の世代に

今回の公開講座では、さまざまな困難をどのように社会にそして次の世代に伝えて行くのか、そして、当事者とその時代の経験をご本人の語りを通して、それをどう受け止めてさらに伝えて行くのか考えてみたいと思います。

2010年10月5日～11月2日

毎週火曜日 18:30-20:30 受講料無料

水俣市公民館(第一研修室)・水俣市婦人会館

主催 熊本学園大学水俣学研究センター

後援 水俣市・水俣市教育委員会・熊本県人権教育研究協議会

第1回 10月5日 水俣市公民館2階第一研修室

「沖縄の過去、現在、そして未来」平良嘉男(沖縄県西原町立西原中学校校長)

第2回 10月12日 水俣市婦人会館

「被爆体験の継承～被爆の記憶のない世代として」

川副忠子(長崎県被爆教職員の会会長、元小学校教諭)

第3回 10月19日 水俣市公民館2階第一研修室

「被差別部落から」野口誠也(熊本市立託麻東小学校校長、熊本県人権教育研究協議会会長)

第4回 10月26日 水俣市婦人会館

「教育と水俣病(私にとっての水俣病)」広瀬武(元小学校教諭)

第5回 11月2日 水俣市公民館2階第一研修室

「水俣をみる外の目と内の目」花田昌宣(熊本学園大学水俣学研究センター長)

申し込み先



熊本学園大学水俣学現地研究センター Tel/Fax:0966-63-5030

e-mail: m-genchi@kumagaku.ac.jp

